



真庭市立木山小学校

きやま協働通信



木山小HP

文責：木山小学校長

地域が学校（子ども）を元気にし

元気になった学校（子ども）が地域を元気にする

学校・家庭・地域でこんな子どもを育てよう（コミュニティ・スクール目標）
お互いの良さが認め合える子どもの育成 ～自分が好き 人も好き 故郷（ここ）が好き～

秋の交通安全県民運動



9月25日10時から真庭市交通安全協会落合支部の方々が、鹿田橋付近で交通安全を呼び掛けてくださいました。

大人も子どもも交通事故の被害者にも加害者にもなってはいけません。



5年生が脱穀をしました

はで場に干していたもち米を脱穀しました。妹尾英さんと森さんが指導してくださいました。はで場から脱穀機まで運ぶ人、出てきたわらを束ねてくださる方の所に持っていく人に分かれて作業しました。5年生は全員一生懸命作業をしました。



脱穀したものは、田原の宮谷さんがご厚意で乾燥ともみすりをしてくださいました。ありがたいことです。この後は、学習発表会で販売、また、餅つきもする予定です。「お米プロジェクト」が地域の方々のおかげと5年生の頑張りで順調に進んでいます。

さつまいも掘り

1・2年生は、学級園にサツマイモを植えました。その収穫をしました。3～6年生は、妹尾英さんが植えてくださったサツマイモを掘りました。紅はるか、安納芋を掘らせていただきました。たくさん掘ることができました。今は、地下通路に干しています。



3年生が地域に出かけました

3年生が、地域のスーパーマーケット天満屋パピーズに見学に出かけました。たくさんの質問を用意して行きました。



お店の工夫、バックヤード見学、魚をさばくところ、総菜を作るところ、冷凍庫の中等々たくさんのことを見たり聞いたりすることができました。

学校運営協議会 10月15日

10月15日学校運営協議会を開催しました。全学年授業参観していただいた後、学校の様子の説明、熟議（熟慮と議論）、学校関係者評価の説明をしました。



熟議では、コミュニティ・スクール目標「自分が好き 人も好き 故郷（ここ）が好き」な子どもを家庭・地域・学校で育てようと話しました。